

交通安全教室

つぐまクラブ開催

2月8日(水)、上ノ国保育所にて冬道の危険などを学ぶ「こぐまクラブ」が開かれました。

教室には、雪山に見立てたマットや信号機の模型、行き交う自動車になりきる保護者により冬の横断歩道が再現され、子どもたちは雪山の陰から信号機の表示や車の往来を確認してから、横断歩道を渡り「安全のために冬の横断歩道で気を付けること」を親子で学びました。

参加した子どもたちは「楽しかった、またやりたい」と話していました。



将来を守るため

飲酒喫煙薬物乱用防止教室

2月8日(水)、河北小学校にて子どもの飲酒喫煙や薬物乱用の防止教室が行われました。

この授業は毎年行われており、子どもたちは未成年の飲酒喫煙がなぜ禁止されているのか、薬物乱用による体への悪影響などを学びました。

最後に、飲酒を勧められた時の断り方について実践し「相手の目を見てはつきり断る」「無理やり勧めてきたら走って逃げる」といった対処法を子どもたちは習ったとおり行うことができました。



好評につき即完売

プレミアム食事券

上ノ国町観光協会は2月1日(水)から、町内の指定飲食店で使えるプレミアム食事券を販売しました。

この食事券は、例年1月に開催し、町内飲食店などが出店する食遊祭が新型コロナウイルス感染症の影響により中止となり、その費用を町内飲食店の利用促進に活用しようと発行されました。

4千円分の利用ができる食事券が2千円で販売され、500セット用意されていたものの、販売初日から飛ぶように売れ、3日(金)には売り切れとなりました。



スポーツ振興などに寄与

コンサドーレ包括協定調印

上ノ国町、江差町、株式会社コンサドーレ、一般社団法人コンサドーレ北海道スポーツクラブが包括協定を結び、2月9日(木)に江差町役場にて調印式を行いました。

協定は4者が協働して地域のスポーツ振興や健康増進などに取り組むことを目的としており、コンサドーレと自治体との包括協定は道南では今回が初めての締結となります。

調印式では河合竜二コンサドーレ・リレーションズ・キャプテンが「スポーツの力で町に彩りを添えたい」と話しました。

